

いしおか

市議会だより



一般質問 議案質疑

16人が登壇

4～9ページ

9ページ

第1回定例会

平成25年度予算が成立

2～3ページ

常任委員会の活動

11～12ページ

請願・陳情の概要と結果

12ページ

第39号

ぎかい
広報紙

平成25年6月1日発行

第1回定例会

平成25年度一般会計予算案など 当初予算を原案のとおり可決しました

2月26日から3月21日にかけて開催した平成25年第1回定例会で、「平成25年度石岡市一般会計予算」をはじめとした各会計の新年度予算、地域主権改革一括法による11議案など62議案が市長から提出されました。

●平成25年度予算●

平成25年度予算の編成では、市長から「市税等の一般財源総額の伸びが期待できない中で、毎年、扶助費等の増加が見込まれ、また、国から示される事業の追加などから、重点施策などに投入できる財源が限られてきており、今後の行財政運営については、極めて厳しい状況にございます。こうした状況のもとで、予算編成に当たりましては、効率的な業務執行や、内部事務経費の圧縮により、限ら



れた財源を確保し、『石岡かがやきビジョン』の実現を目指して、『リーディングプロジェクト』等の重点施策へ積極的に予算配分をいたしたところでございます。」との説明がありました。

(平成25年度の各予算は、11ページ参照)

●予算特別委員会●

平成25年度の各会計予算は、3月7日～14日のうち、5日間にわたり、予算特別委員会を設置し、集中して審査をしました。予算特別委員会で付託された各会計予算は、すべて原案のとおり可決すべきものと決しました。(予算特別委員会での主な質疑は、10ページ参照)

今回提出された議案は、各常任委員会に付託をし

て審査を行いました。本会議で表決の結果、すべての議案を原案のとおり可決(適任)になりました。(次表、3ページ参照)



議案の審議結果

第1回 定例会 (2月26日～3月21日) で審議した議案の結果は、次のとおりです。

議案番号	議案名	結果
議案第1号	平成25年度石岡市一般会計予算	原案可決
議案第2号	平成25年度石岡市国民健康保険特別会計予算	原案可決
議案第3号	平成25年度石岡市簡易水道事業特別会計予算	原案可決
議案第4号	平成25年度石岡市下水道事業特別会計予算	原案可決
議案第5号	平成25年度石岡市駐車場特別会計予算	原案可決
議案第6号	平成25年度石岡市農業集落排水事業特別会計予算	原案可決
議案第7号	平成25年度石岡市霊園事業特別会計予算	原案可決
議案第8号	平成25年度石岡市介護保険特別会計予算	原案可決
議案第9号	平成25年度石岡市介護サービス事業特別会計予算	原案可決
議案第10号	平成25年度石岡市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第11号	平成25年度石岡市水道事業会計予算	原案可決
議案第12号	平成24年度石岡市一般会計補正予算(第5号)	原案可決
議案第13号	平成24年度石岡市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第14号	平成24年度石岡市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第15号	平成24年度石岡市駐車場特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第16号	平成24年度石岡市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第17号	平成24年度石岡市霊園事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決

議案の審議結果

第1回 定例会 (2月26日～3月21日) で審議した議案の結果は、次のとおりです。

議案番号	議 案 名	結 果
議案第18号	平成24年度石岡市介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第19号	平成24年度石岡市水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第20号	石岡市部等設置条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第21号	石岡市総合計画審議会条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第22号	石岡市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第23号	石岡市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第24号	石岡市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第25号	石岡市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第26号	石岡市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第27号	石岡市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の臨時特例に関する条例を制定することについて	原案可決
議案第28号	石岡市教育長の給与、勤務時間及びその他の勤務条件に関する条例の臨時特例に関する条例を制定することについて	原案可決
議案第29号	石岡市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第30号	石岡市就学指導委員会条例を制定することについて	原案可決
議案第31号	石岡市授産所条例を廃止する条例を制定することについて	原案可決
議案第32号	石岡市子ども・子育て会議条例を制定することについて	原案可決
議案第33号	石岡市老人ホーム入所判定委員会条例を制定することについて	原案可決
議案第34号	石岡市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例を制定することについて	原案可決
議案第35号	石岡市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例を制定することについて	原案可決
議案第36号	石岡市健康づくり推進協議会条例を制定することについて	原案可決
議案第37号	石岡市予防接種健康被害調査委員会条例を制定することについて	原案可決
議案第38号	石岡市新型インフルエンザ等対策本部条例を制定することについて	原案可決
議案第39号	石岡市廃棄物減量等推進審議会条例を制定することについて	原案可決
議案第40号	石岡市土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第41号	石岡市農業振興地域整備促進協議会条例を制定することについて	原案可決
議案第42号	石岡市農政協力員条例を制定することについて	原案可決
議案第43号	石岡市都市公園条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第44号	石岡市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例を制定することについて	原案可決
議案第45号	石岡市下水道条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第46号	石岡市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第47号	石岡市市道の構造の技術的基準等を定める条例を制定することについて	原案可決
議案第48号	石岡市市道に設ける道路標識の寸法を定める条例を制定することについて	原案可決
議案第49号	石岡市移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例を制定することについて	原案可決
議案第50号	石岡市準用河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例を制定することについて	原案可決
議案第51号	石岡市営住宅管理条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第52号	石岡市水道事業運営審議会条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第53号	石岡市布設工事監督者が監督業務を行う水道の布設工事等を定める条例を制定することについて	原案可決
議案第54号	損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解について	原案可決
議案第55号	茨城消防救急無線・指令センター運営協議会の設置について	原案可決
議案第56号	「工事委託契約の締結について」の一部変更について (平成24年度市道B8679号線（(仮称)八郷・新治線）道路整備事業(トンネル設備工事)）	原案可決
議案第57号	市道の認定について	原案可決
議案第58号	市道の認定について	原案可決
議案第59号	市道の変更にについて	原案可決
議案第60号	市道の廃止について	原案可決
諮問第 1号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて（永田 弘見氏）	適 任
諮問第 2号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて（中村 俊三氏）	適 任

- ※1 今後10年間の長期的な展望に立ち、石岡市の目指すべき将来像「誰もがいきいきと暮らし 輝くまち いしおか」の実現のために政策展開の基本方針を示した将来構想
- ※2 石岡かがやきビジョン実現のために施策の展開方向や成果指標、主な活動を分野別に示した、市長任期に合わせた実行性の高い行動計画

小児医療費助成拡充



おかの 孝男

伺います。

問 報道によると、2030年には、人口減少・少子高齢社会が進み、かつて例を見ない社会が訪れ、隣接自治体間でも高齢化率、保育料、子どもの医療費助成などの格差が広がるようです。石岡かがやきビジョン(※1)では、将来人口が推計を上回るよう政策・施策に取り組みとしています。そこで、小児医療費の助成を拡充する必要があることから、中学生までの外来、入院の助成を提案します。子どもが少なければ、地域に将来はありません。将来を担う子どもの教育環境を充実させることで、石岡かがやきプラン(※2)を具現化できますが、どうお考えか

答 当市は、小学3年生まで県の補助で助成しています。県内では、小学生までの入院、外来を対象とする市町村数が31、中学生までが16あります。当市独自の支援として、中学生までの入院費、第3子以降の小学4年生から6年生までの通院に係る医療費の一部助成を行っています。助成拡大には、財政状況を勘案し県の動向も参考に検討したいと考えます。

健康には、発症後治療と予防の2つの観点から考えられますので、予防接種に注力し、児童クラブの全校実施、市独自の支援も継続して実施をしたいと考えます。

その他の質問事項

- 省エネルギーの推進・新エネルギーの導入促進
- 県指定史跡「瓦塚」発掘調査の推移

石岡かがやきプラン

目指すまちづくりの方向性



やまもと すすむ 進

問 本市では、石岡かがやきプランやリーディングプロジェクト(※3)を策定し、事業に取り組んでいます。平成24年度の総括を伺います。計画は、PDCAサイクル(※4)で進行管理を行わなければなりません。市のプランは、将来像を見据え、画期的であるとして評価します。

精度の高い実行プランを作成して、確実な成果を得ることが重要です。さらに、これら事業を実行するのは市の職員です。協働をテーマにスムーズかつ着実に進捗していくため、市組織体制を強化、改編していく必要があると思います。

すが、どうお考えなのか。市長が目指すまちづくりの方向性と併せて伺います。

答 リーディングプロジェクトに掲げる事業のうち、予防接種事業など計画どおり完了した38事業、繰越し2事業、先送り1事業です。八郷中学校建設事業は、校舎以外の道路を繰り越し、駅周辺整備事業は、設計業務の遅れから繰り越しました。屋台村の試行的運営は、内容を再考するため、先送りとなりました。平成25年度以降は、環境変化や市民ニーズに対応するため、新施策の導入、業務改善に取り組みたいと考えています。

市民の皆さまの日々の暮らしをどう住み良くするのかが、この観点が一番です。さらなる飛躍に向け、将来を見据えた一歩を確実に歩みたいと思います。組織は、適時適切に、時代に柔軟な対応をすべく見直します。

その他の質問事項

- 教育行政

児童・生徒の安全・安心対策 八郷給食センターの機械更新



ひろまさ 徳 千尋

問 先日、訪問した八郷給食センターで、使用中の洗浄機の音が急に鈍く変わりました。建築後10年が経過していることもあり、老朽化が進んでいるようです。職員が何とか部品を調達して、どうか使用しています。給食は、児童生徒の口に入るものです。梅雨時などカビの発生や繁殖が心配で、強いては、生命にも関わります。万が一、機械が故障した際、八郷地区の学校に影響を及ぼします。建物の改修や改善を計画的に実施していますが、児童生徒の安全、安心に係る給食センター、特に八郷給食センターにおける洗浄機等の維持管理は、どのように進めているのか伺います。

答 市内に2か所ある給食センターは、石岡給食センターが供用開始から5年5か月、八郷給食センターが10年を経過しています。震災時の建物等への影響は少なく、軽微な修理で済みました。両センターとも、機器の一部を旧センターから継続使用しているため、経年劣化による修理費が増加傾向にあります。特に、修理回数が多い洗浄機や揚げ物機は、概ね10年が更新目安となっています。代替が効かない機器も多い中、故障や不具合で給食を止めることがあってはなりませんので、学校が休業の時にメンテナンスをしています。しかし、部品調達等期限があり、メンテナンスの経過状況を勘案して、検討したいと思っています。

その他の質問事項

- 本庁舎建設●循環型社会形成推進検討会●人材育成、人事評価、勤勉手当に反映

- ※3 石岡かがやきプラン全体を先導する事業のまとまり。事務事業や施策の垣根を越え、特に力を入れて取り組んでいく事業群
- ※4 事業活動での管理業務を進める手法で、Plan(計画)―Do(行動)―Check(評価)―Act(改善)を繰り返しながら、継続的な改善を実行

東大橋地内へのグラウンドゴルフ場 整備計画が取消しとされること



こまつとよまさ
小松豊正

にお考えか伺います。

問 計画したグラウンドゴルフ場は、4つの候補地がありました。東大橋地内山林にした根拠に候補地選定評価が行われていますが、どの業者にもお願いしたのか。初期整備費は、どのように試算したのか伺います。また、13区長の連名で反対声明が出されました。新聞報道では、地域住民の方から反対を受け、地主が土地を貸すのを取りやめたい意向を示し、市長は、取りやめるとありました。昨年12月議会で、その補正予算を議決しています。報道から今日に至るまでに全員協議会や議会運営委員会場で、市長から議員に一言も説明がありません。議会軽視だと思いますが、どのような

答 候補地の調査は、石岡運動公園の設計に携わり、スポーツ施設に精通している業者をお願いしました。候補地の比較は、整地等の初期投資や10年以上の借地担保が必要で、安価であるといった条件を踏まえ、総合的な評価から判断をしました。今回、体育協会グラウンドゴルフ部からの辞意を受け、内部で協議をし、実施が困難であることを市長及び常任委員会に報告しました。当市の議会は、委員会を中心とした審査をしていますので、当該委員会に報告すべき、との判断をしました。議長と相談しながら進めたいと思います。

その他の質問事項

- 当市経済の実態と対策
- 住宅リフォーム助成制度
- 石岡屋台村建設計画など

あきら
昭



せき
関

問 茅葺き民家は、貴重な伝統ある建造物で、文化的遺産でもあり、後世に引き継いで欲しいと思います。その保存のためやさと茅葺き屋根保存会が活動をしています。活動資金は、会員の会費、市観光協会からの協賛金や寄附金などです。また、平成21年度から国の経費支援を受けています。

答 新聞報道は、国への報告や保存会の決算が不適切な処理だと指摘しましたが、私は自身の調査により適正な会計処理だと確信できています。2度目の報道がある前日の会見で、

市長から会計処理に問題があったとの発言の真偽は。また、重要文化的景観の指定を受けると有利な補助が受けられることから、その状況を伺います。

答 今回の件は、国と保存会の普及啓発事業に係るものです。国と委託事業開始に対し、市観光協会が、以前から実施する職人育成などに協賛する事業とは別のことで、本市が指導する立場にありません。保存会の事務処理手続に不足する点が見受けられるとの報告があり、是正すべき点の助言を行うとともに事実関係や推移を見守り、協賛金の取扱い、観光協会内で協議、検討して欲しいと指示しました。里山の原風景である茅葺き屋根を保存する趣旨のもとに始まった事業を存続することへの考えは変わっていません。また、文化的景観を考える活動団体と協議を進めているところで、指定とするか調査をしたいと考えます。

その他の質問事項

- 農業後継者の確保、育成

消防体制の強化



せき ぐち ただ お
関 口 忠 男

や職員数を伺います。

問 私たちの日常生活で、消防体制は、明確かつ強力ではないと困ります。当然、消防への信頼も確固たるもので、常備消防の充実が何より優先されます。1月末に発生した国分寺近くの火災では、付近の道幅が狭いとはいえ、到着が遅く、職員の人数も少なく、さらに、ホースから漏水もしていたようです。職員の充足率は、56%とかなり低い状態です。資機材があっても操作する人員が不足していると消火活動に支障を来します。今回の活動状況から、連結させたホースの水圧、破損したホースの修理・交換は、どうなっているのか。また、国が示す消防力の基準と照らし、石岡市での資機材の整備状況

答 ホース内の圧力は、延長したホースが湾曲した場合や道路等の状況によって、多少なりの影響があります。ホースが地面との摩擦で破損することがまれにありますが、水が漏れる場合は、修理・交換を行います。資機材は、ホースに限らず、年次計画に基づき購入しています。消防設備は、消防本部のほか5施設に、ポンプ車、はしご車、化学車等の車両があります。水利は、防火水槽、消火栓などがあるほか、災害時に活用する耐震性貯水槽があります。職員の充足率は、平成18、21年度は、56%台で、平成21年の全国平均が75.9%。その後、国の基準の見直しがあり、平成24年度が67.9%となっています。

その他の質問事項

- 「常陸風土記編さん1300年」を迎え、常陸国府所在地であり歴史の里としての取組
- 個人情報不正取得防止対策

市民を守るための道路整備

大増地区で県道の早急な整備を



谷田川 泰

か伺います。

問 県道土浦笠間線は、石岡市から板敷山、そして、北関東自動車道笠間西インターチェンジへとつながる道路で、その途中にある大増地区では、道幅が狭く、カーブも多いので、通行に支障を来しています。大型自動車の往来も多く、通行に危険な感じがする道路となっています。昨年11月に朝日トンネルが開通してからは、交通量が急に伸び、整備を急ぐ必要があります。また、ここは平成2年から要望があり、20年来困っていますので、大増地区の方のためにもぜひ早急に整備して欲しいと思います。県道土浦笠間線の整備状況や見通しは、どうなっているの

答 県道土浦笠間線は、朝日トンネル開通後、普通車、大型車、観光バスなど車両の通行量が増えています。北関東自動車道を結ぶ大増地区の早急な整備が求められています。進捗状況としては、計画延長が1050メートルで、整備済み区間410メートル、未整備区間640メートルとなっています。平成23年度までに用地買収が完了しています。平成24年度は、未整備区間の盛土工事、地盤改良工事、流末の排水整備工事を行い、平成25年度には、本体工事に入る予定だと聞いています。

引き続き、早期完成に向けて県に要望活動をしていきたいと思います。

その他の質問事項

●一般・指名競争入札

民生委員の在り方



谷田川 泰

ートナーです。行政のバックアップが必要だと思います。市の計画では、協働をテーマに掲げていますが、どのようにお考えか伺います。

問 住民意識や地域共同体が希薄化する今日、民生委員による地区のニーズの把握といった活動は、重要度を増しています。社会福祉制度や福祉サービスの变化、社会情勢の変貌で、職務も多様化、複雑化、専門化していると思いますが、石岡市では、どのような

に変化しているのか伺います。また、新たに民生委員となる方にとって、やりがいと同時に負担とならないよう、その在り方が問われると思います。民生委員は、行政の用人ではなく、住民の立場に立った対等なパ

答 当市では、民生委員が5地区で活動しています。生活実態とニーズを把握する活動や、心配事や福祉サービスの相談に応じて、行政機関等との調整を行い、解決にあたります。また、東日本大震災時には、要援護者の安否確認、物資の配布をしていただきました。

活動日数は、年間100日を超え、負担が大きく、ほかにも近所付き合いの希薄化、個人情報整理に拒否されるなど弊害もあります。市が掲げている協働には、民生委員も含み、パートナーだと認識しています。社会福祉は、行政の取組だけでは不十分ですので、地域住民と密接な関係を持ち、地域で支援や見守る民生委員の協力が必要です。

その他の質問事項

●人口減少時代における喫緊の財政課題●第2次行政改革大綱の頓挫

教育行政

ゾーン30区域内での通学路等の安全確保



谷田川 泰

いますが、どのようにお考えか伺います。

問 昨年末、通学路や住宅地等における生活道路の安全を確保するため、一定区域内で速度規制、大型車両の通行禁止規制等を行い、最高速度を一律時速30kmに制限する交通規制ゾーン30が全国で導入されました。茨城県内では、10か所が認定され、石岡市でも設置されました。市内小中学校の通学路で、安全確保の観点から危険箇所の把握に努め、対策を講じていると思いますが、この設置範囲に危険箇所が含まれているのか。また、設置効果の検証のほか、ゾーン30の設置意義や通学路の安全対策を十分図る必要から、地域の方々へ周知徹底をして欲しいと思

答 設置箇所は、国道6号で市役所の入口から東小学校の入口までの区間の南側で、東小学校、石岡中学校、東地区公民館がある東石岡四、五丁目の全域と旭台一丁目の一部で設定されました。区域内には、変則的な丁字路付近で、道路が狭く複雑に交差している大変危険な場所があります。ゾーン30の設定により安全性が確保されると考えます。この区域内を通学する児童生徒、地域の方々の安全確保ができ、非常に効果的な対策であると考えます。また、市内通学路の安全対策としても有効だと考えます。市報への掲載のほか、児童生徒やその保護者への周知徹底を図りたいと考えています。

その他の質問事項

●福祉行政●いしおかの魅力向上事業●平成25年石岡かがやきプラン

※5 屋外スピーカーや家庭の戸別受信機などに災害情報を一斉に広報する無線
 ※6 親局から距離が遠くなるほど電波が弱まるため、子局から再度電波を送信

安全で安心なまちづくり構想 防災行政無線の整備・防災教育



ひしぬま かず ゆき
 菱沼 和幸

問 防災行政無線(※5)の整備は、平成24年度の実施設計を踏まえた整備を行います。これまでにどのような問題点が見つかり、どのような対応を図らなければならぬのか。具体的な整備内容やタイムスケジュールを伺います。また、教育現場で子どもたちを災害から守るためには、子どもたち自身が災害の教訓に学ぶことが必要です。災害ごとの性質や危険性を知り、とるべき行動を身につけ、平時の備えを万全にする必要があります。学校・地域・保護者・行政の四者がつながりを深めなければなりません。的確な避難ができるよう、一貫した防災教育を行うべきと考えますが、どのようにお考えか伺います。

答 防災行政無線の親局は、庁舎や消防本部に操作卓等の装置を設置します。調査や国との協議結果から中継局を設置せず、電波の伝搬範囲を広げるため高浜地区に再送信子局を設置します(※6)。また、屋外拡声子局を設置する場所は、民有地が多く、説明会などを通じて、ご理解・ご協力を得たいと思います。5・6月に石岡地区での説明会、8月に仮契約を締結、議会の承認が得られた後、10月から工事を始め、平成27年3月末までに完了の予定です。

災害は、いつ起こるか分からないとの意識を持つことが防災教育の基本だと考えます。啓発や訓練を通じ、危機意識を常に持つように努めたいと思います。

その他の質問事項

●平成24年度の総括並びに25年度の市政運営●学校給食の向上と在り方●投票率アップに向けた取り組みなど

空き家対策

対策条例の制定に向けて



かつむら たか ゆき
 村孝行

問 空き家が増えることは、安全面、衛生面から決してメリットになり得ません。空き家となる要因の分析や対応をどうするの。また、空き家の所有者が石岡市内にいれば、直接、適正管理に向けた相談ができますが、遠距離、遠隔地の居住者や不動産業者が管理している場合は、費用の問題などで管理が怠りがちになると思います。所有者の連絡先や所在場所の確認等で、職員の見込みも増えますので、他市の先進事例を積極的に研究し、まずは抑止効果を発揮すること

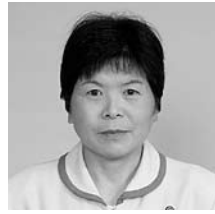
を主眼とした条例を制定してはどうかと思います。そこで、空き家対策条例の制定に向け、どのような取組を進めるのか、お考えを伺います。

答 空き家となる最大の要因は、人口減少です。また、親子世帯が別々に居住し、その後高齢世帯が居住しなくなる、アパート建設が続く一方で老朽化アパートが空き家になるケースなど生活スタイルの変化に起因する面もあります。他市では、所有者へ催告等の通知を複数回行い、所有者の氏名や所在地などを公表しています。本市では、環境美化条例で同様の手続きを行います。改善がない場合に所有者情報を公表する規定がないことが課題ですが、調査のうえ、個々の事案に対応していきます。

その他の質問事項

●茨城県フラワーパーク

疾病予防対策の充実



たまづくり よし み
 玉造 由美

問 子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの3つが定期接種(※7)でできるようになります。子どもを平等に病気から身を守ることで、女性特有の病気の予防など健康を考えると重要な施策です。

答 当市では、平成23年度から一部助成を行っていましたが、平成25年度からは、これまでの任意接種(※8)から定期接種に移行します。

受診者の推移は、平成23年4月から12月までの接種率が、子宮頸がん41.3%、ヒブ15.8%、小児用肺炎球菌18.5%。平成24年の接種率が、子宮頸がん61.6%、ヒブ72.4%、小児用肺炎球菌79.3%となつています。

市報やホームページ等での周知、母子健康手帳の交付、乳児訪問、各種健診、育児相談の時に保護者へ周知するとともに未接種者への個別通知などへ接種勧奨を行います。ほかの定期接種と同様、安心して接種できる環境づくりに努めたいと考えます。

その他の質問事項

●学校教育行政●循環型社会

※7 予防接種法に基づき、予防接種を市区町村が実施主体に実施
 ※8 予防接種法の非対象の予防接種で、予防接種者と医師との相談によって、被接種者が判断をして実施

労働条件審査



いけだまさふみ
池田正文

問 公共業務は、民間への委託が拡大しています。企業が落札費用を削減するため、人件費を低く抑えるケースが生じるなどさまざまな問題が生じています。適正な労働条件を確保するため、公契約基本法、自治体での条例制定などの動きが広がっています。

答 労働環境の悪化に対応する条例を制定した自治体がありますが、全国的には、少ない状況です。当市では、入札に参加する業者の規模、経営状況などを客観的に数値化し、発注基準とする経営審査を行い、雇用保険、健康保険、厚生年金の加入有無などを項目としています。また、入札の際、最低制限価格を設定して労働条件の確保を図っています。

のか伺います。

答 労働環境の悪化に対応する条例を制定した自治体がありますが、全国的には、少ない状況です。当市では、入札に参加する業者の規模、経営状況などを客観的に数値化し、発注基準とする経営審査を行い、雇用保険、健康保険、厚生年金の加入有無などを項目としています。また、入札の際、最低制限価格を設定して労働条件の確保を図っています。

●その他の質問事項
「PM 2.5」対策

石岡市における人・農地プラン (地域農業マスタープラン) 策定



しまだひさお
島田久雄

問 国は、人・農地プランで集落が抱える人と農地の問題解決に向けた道筋を描く未来設計図として、市町村にプラン策定を呼びかけ、策定した市町村に手厚い支援をします。昨年12月の新聞報道に、県内9市町村で策定し、石岡市も策定をしたとの記述がありました。当市での人・農地プランの作成状況は、どうであったのか。農家の現状認識や地域での考えをどのようにまとめるのか伺います。また、人・農地プランの具現化に向け、支援組織として、農家、地域リー

ダー、JAなどとの連携したプロジェクトチームを立ち上げ、当市の将来設計図を描く必要がありますが、どのようにお考えか伺います。

答 農家へのアンケート、認定農業者や新規就農者の情報整理などの基礎的資料を作成後、市内12地区で座談会、検討会を経て、12地区ごとのプランを決定しました。農業を誰かに担って欲しいが、担い手の農地集積に踏み切れないと分析しています。当市の現状を踏まえ、水田では、担い手による農地集積を進め、担い手がいない地域は集落営農を検討する必要があると考えています。

近年、農業が衰退しているとの認識をしています。地域農業再生協議会では、農業の専門性を持つメンバーで構成され、中心的役割を担います。ご提案のプロジェクトチームは、協議会と方向性が同じことから、機運が高まった際に判断をしたいと思っています。

●その他の質問事項
高齢者福祉と介護保険（介護サービス）

新庁舎建設計画



おおつきかつお
大槻勝男

問 万機公論に決すべし、と言うように、市民への情報公開は、どんなに行っても、やり過ぎるということはありません。また、国からお金を借入れる際は、心を無にして、ひたすら頭を下げ続けなければ、動かすことはできません。

答 これまでの庁舎建設計画の質問では、再度アンケート調査をしたいとの答弁がありました。未だに実施をしていません。その理由と実施をするならば、いつごろ予定をしているのか。住民説明会のスケジュールの協議、検討は、一体どうなつてしまったのか。国の補助を要請していくとのことでしたが、その努力を示して欲しいと思います。

答 庁舎に特化したアンケートは、平成25年度に実施する予定で、調査結果などを踏まえた基本構想を策定する予定です。

住民説明会は、今後、さらに市民の皆さまを交えた協議の場を設けて、アンケートと合わせご意見をお伺いしたいと考えています。

国の特別補助の要請は、昨年10月に総務省へ行き、担当官と面会し、庁舎建設に関わる国の財政支援措置の状況の確認、当市庁舎の被災状況を説明し、財政支援の要請を併せて行いました。また、東日本大震災による被災した施設の建替えに関する調査が国からあり、状況を随時報告しています。今後も、国、県の動向に留意したいと考えています。

●その他の質問事項
退職職員の再就職斡旋・再雇用

グラウンドゴルフ場の 予算化と突然の事業中止



かなめ 要
の 野
たか 高

ていると思いますが、どうお考えが伺います。

問 石岡市体育協会グラウンドゴルフ部から施設整備要請に應えるため、12月議会で予算化したグラウンドゴルフ場整備が

答 グラウンドゴルフ部からの要請を受け、計画をしました。また、高齢者のためにグラウンドゴルフを生涯スポーツとして掲げています。

突然中止になりましたが、中止理由の詳細な説明がありません。私は、グラウンドゴルフをプレーしますので、反対ではありません。しかし、市が建設場所を特定した後、調査をお願いした業者は、劣悪な品質の報告書を市に納品しています。また、選定用地の大部分を現職議員が所有していることを知りながら、説明がありません。計画段階から不透明な経過で、市長と現職議員の利益誘導ではないかとささやかれるなど政治倫理条例に違反し

候補地は、グラウンドゴルフ部の提案で示され、また、委託した調査結果などを踏まえ、総合的に判断しましたので、政治倫理条例に抵触しないと考えます。土地の借地料は、固定資産税の相当額にあたるもので、いわば無償で土地の提供を受けることに等しいものです。

地元からの反対、グラウンドゴルフ部から補助金申請を見合わせたことで、中止に至ったことは、非常に残念ですが、高齢者スポーツ環境の充実を進めていきたいと考えます。

その他の質問事項

●工事入札

市道の構造の技術的基準等を定める条例の制定

岡野孝男

問 地域主権改革一括法

における義務付け・枠付けの見直しに関して、条例の新規制定、一部改正を行う議案は、合計11議案が提出されています。どのような観点から提出したのか伺います。

答 提出された議案のうち、議案第47号石岡市市道の構造の技術的基準等を定めることについて、その制度内容と利点は何が。また、歩道の幅員を1.5メートルでも可とするなど独自基準を設けていますが、横断勾配、縦断勾配など勾配の変化を伺います。

答 地域主権一括法により、当市は、45条項が委任対象で、26条項を条例で制定する必要があります。すでに条例制定した条項、条例制定が不要な2条項を除く、22条

項を対象に当市の現状を踏まえ独自基準の検討を行い、計11条例の制定及び改正をするものです。

道路法で定める道路の構造の技術的基準を参酌して、道路管理者が裁量と責任で地域の実情に応じた運用が可能となります。歩道は、道路に比べて、3.5メートル、2メートル以上となりますが、地形的、用地取得など当市の実情から1.5メートルまで縮小することができる独自の規定を加えました。また、歩道等の勾配は、国の法令と同一内容を規定しています。

その他の質問事項

●市道に設ける道路標識の寸法を定める条例の制定●移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例の制定●市営住宅管理条例の一部改正

平成24年度 石岡市一般会計補正予算(第5号)

小松豊正

問 平成24年度石岡市一般会計補正予算(第5号)

のうち、基金費の内訳として、財政調整基金費に3億7608万7000円、交通施設整備基金費に5億3342万8000円、駅周辺整備基金費に149万3000円、庁舎整備基金費に5億円として、合計14億1100万8000円が計上されていますが、その根拠は何が伺います。

答 財政調整基金は、平成25年度予算で、地方交付税の減額の補填財源として、財政調整基金から繰り入れを行い予算編成しています。その取崩分を補うため、積み立てます。公共施設整備基金費は、消防救急無線共同指令センターの共同整備事業、震災の復旧・復興事業で、公益法人から交

付され事業実施の際の財源に充てます。また、老朽化が進んでいる施設整備などのため一般財源と合わせ積み立てます。駅周辺整備基金費は、駐車場特別会計の余剰金を一般会計へ繰り出して、駅周辺整備基金に積み立てます。庁舎整備基金費は、庁舎建設に多額の費用が必要となる見込みで、将来の財政負担を考慮し、前年と同額計上しました。



その他の質問事項

●授産所条例の廃止●子ども・子育て会議条例の制定●老人ホーム入所判定委員会条例の制定など

平成25年度予算 Q & A

予算特別委員会では、次のような質疑が行われました。

Q どのようなお考えで予算を編成し、「元気いしおか」を示すのか。

A 少子高齢社会に対応するための事業や、環境の変化に対応する事業に注力して予算編成をしました。

Q 市のホームページのリニューアルは、どのように進め、いつごろを予定しているのか。

A 平成21年度から現在のホームページを運用しています。改訂された総務省のガイドライン等に沿って、9月を目安に全面リニューアルをします。

Q 再生エネルギー調査事業は、どのような調査内容なのか。

A 東日本大震災や福島原発事故により、エネルギーに関する意識の高まりがあります。再生エネルギーによる発電設備の導入が可能

かどうかを調査するとともに、さらなる啓発を図ります。

Q 茨城県フラワーパークの園内周遊道路整備は、どのような工事を行うのか。

A 茨城県が5年間で進めているリニューアル計画にあわせて、市が管理する、ふれあいの森にある展望台まで続く、緩やかな道路を作ります。

Q 側溝清掃委託料197万4000円の内容は。

A 側溝内の泥上げや清掃などを行います。15か所、約770メートル程度を見込んでいますが、清掃場所は、優先順位を付けて進めます。

Q BRT専用駅前広場整備の完成は。

A 駅舎橋上化と東西

自由通路が完成しないとBRTターミナルが利用できないことから、駅舎の橋上化と合わせた完成を考えています。

Q 新規に開設する2つの児童クラブと施設工事の内容は。

A 開設する児童クラブは、小幡小、吉生小です。備品等の購入や現在使用している教室に内装工事を行います。

Q 辻口氏の協力を得て、「いしおかサンド」を販売しましたが、今後どのように事業を進めるのか。

A 石岡市の地域性や特色を生かしたスイーツ、いしおかサンドは、市民の方や県外にまで発信できる効果があると思います。スイーツに限らず、今後も石岡のブランド造り、魅力創造に取り組むことで、相乗効果を図りたいと考えます。

予算特別委員会での主な質疑項目

<歳入>

- ・市税収入の増減理由と確保に向けた収入率の考え方
- ・地域経済活性化・雇用創出臨時交付金の事業
- ・基金繰入金の考え方

<歳出>

- ・新庁舎建設推進事業に関する委員の役割と業務委託料
- ・土地路線価事業委託と不動産鑑定委託
- ・茨城租税債権管理機構負担金の効果
- ・防災無線整備の取組
- ・街路灯・防犯灯事業の設置工事及び機器更新
- ・住民基本台帳事務費におけるフロアアシスタントの役割
- ・放射線対策の内容
- ・太陽光発電システム設置補助の取組
- ・一般廃棄物処理基本計画策定委託の進め方
- ・農力アップ推進事業における農産物等販売の拡大
- ・新規就農者の支援対策への取組
- ・鳥獣被害対策実施隊の取組
- ・林道開設事業

総括審査

- ・税収確保に向けた取組
- ・レジオネラ裁判和解金の収納
- ・男女共同参画推進事業への取組
- ・中心市街地活性化事業の進め方
- ・観光対策経費における予算配分
- ・住まいづくり推進事業の内容
- ・八郷中学校の通学バス

- ・朝日トンネル整備事業調整協議会負担金
- ・一般市道の整備工事
- ・狭あい道路待避所整備事業の取組
- ・橋りょう新設改良事業
- ・合併市町村幹線道路緊急整備支援事業
- ・流域関連公共下水道事業
- ・農業集落排水事業
- ・ひとり暮らし高齢者等住宅用火災警報機給付事業
- ・保育所の非構造部材点検委託と耐震業務委託
- ・難病患者福祉見舞金の対象基準等
- ・予防接種事業の取組内容
- ・学校教育支援における語学指導英語助手
- ・教育活動指導員配置における介助員の配置と役割
- ・小中学校の非構造部材点検実施調査業務委託の内容
- ・日本スポーツ振興センター負担金
- ・中央図書館施設改修工事
- ・石岡運動公園施設改修工事

予算特別委員会の委員長報告

執行部におかれましては、審査における提言や問題点を精査・検討のうえ、石岡市が「住んでみたい 住み続けたい 住んで良かった まち」となるよう『元気いしおか』の実現に向けた事業の着実な執行をお願いするところでございます。

委員会の活動

※常任委員会の名称が変わります。
総務企画委員会平成24年度まで
総務委員会平成25年度から

●石岡市議会には、4つの常任委員会が置かれています。委員会は、それぞれ担当する部門をもっていて、それぞれが、市の業務内容の調査や、議案と請願・陳情の審査などを行っています。ここでは、各委員会の活動内容をご報告します。

●総務企画委員会

茨城消防救急無線・指令センター運営協議会の設置

3月18日に開催した当委員会では、付託された7件の議案審査を行いました。

茨城県消防救急無線・指令センター運営協議会を設置する議案は、電波法関係審査基準の改正があり、現在使用している消防救急アナログ無線が使用できなくなるため、消防救急無線をデジタル化にする必要があります。また、指令センターを共同で整備することによって、県内の119番通報を1か所で行うことができるようになります。そのため、関係市町村及

び一部事務組合との共同により、茨城消防救急無線・指令センター運営協議会を設置する内容です。委員から「広域化することで、消防力の充足率が下がるのではないか。」との質問に、執行部から「消防力が高度化するため充足率は、下がらない。」との答弁がありました。

審査の結果、賛成多数で原案可決すべきものと決しました。

●教育福祉委員会

八郷中学校建設事業

3月15日の当委員会では、八郷中学校建設事業を調査するため現地調査を行いました。有明中学校、柿岡中学校、八郷南中学校の3校が統合する

八郷中学校の校舎は、すでに完成しています。施

工中の学校までの進入路、武道場、外構整備及び屋外トイレの進捗状況を確認するとともに、執行部から「武道場は、2階建てで、2階部分に柔道場と剣道場をそれぞれ1面1階部分が駐輪場になります。また、外構整備工事は、グラウンドの面積が2万1000平米で、野球場、200メートルトラック、テニスコート

を備え、排水、外周フェンス、外灯整備などを行い、屋外トイレは、既存の教室を解体して、倉庫を併設したトイレの建設を行っています。また、中学校への進入路は、5月ころ整備が完了します。」との説明がありました。

た。

災害時の福祉避難所の設置運営

福祉避難所を開設するために、市内15の社会福祉法人、医療法人と2月15日に設置運営に関する協定を締結したとの報告を受けました。

福祉避難所とは、高齢者や障がい者、妊婦などの特別な配慮を要する方が利用できる市指定の避難所です。大地震や風水害などの災害が発生した際、特別な配慮を要する在宅の要援護者を支援することが目的です。また、要援護者の移送として、福祉車両の借上げ及び介助員の派遣に関する協定を石岡市社会福祉協議会と締結したとのことです。

委員から「災害が起きた場合を想定した訓練を行うのか。」との質問に、執行部から「福祉避難所での運営マニュアルが未作成です。作成後に、避難訓練などを行わなければなりません。」との答弁がありました。

平成25年 第2回定例会のお知らせ

月 日	曜	主 な 内 容	場 所	放映
6月4日	火	議案の提案理由説明など	本会議場	有
10日	月	一般質問	〃	〃
11日	火	一般質問	〃	〃
12日	水	一般質問	〃	〃
13日	木	議案質疑	〃	〃
14日	金	常任委員会	委員会室	無
17日	月	常任委員会	〃	〃
18日	火	議会運営委員会	全員協議会室	〃
19日	水	議案の採決など	本会議場	有

第2回定例会は、上記の日程で開催する予定です。
なお、放映の欄に「有」と記載されている会議は、本庁舎・八郷総合支所の1階ロビー、まちかど情報センターで中継をご覧いただけます。

平成25年度 石岡市の予算

会 計 名	歳入歳出予算額
一般会計	286億5,000万0,000円
国民健康保険特別会計	94億2,894万6,000円
簡易水道事業特別会計	3億7,542万7,000円
下水道事業特別会計	23億 548万3,000円
駐車場特別会計	2,139万0,000円
農業集落排水事業特別会計	3億8,556万3,000円
霊園事業特別会計	1,798万2,000円
介護保険特別会計	63億2,897万9,000円
介護サービス事業特別会計	2億8,514万7,000円
後期高齢者医療特別会計	6億9,110万5,000円
水道事業会計(支出)	8億3,409万4,000円

● 環境経済委員会 ●

協働実践プログラム

2月8日の当委員会では、石岡市が新たに作成した「協働実践プログラム」の概要の報告がありました。

協働の取組を従来以上に充実させるため、考え方を明確にし、協働の姿を整理するとともに、今後の方向性を取りまとめたとのことです。委員から「市民の方に汗を流していただくことに対して、報償を出すということではなく、必要となる物の支援を行政が考えていかなければ長続きしない。」

「住民と行政が目的を共有し、互いに寄り添い一つになり心の通った行政、それが協働のまちづくりです。できるだけ経費をかけず、実効力のあるものを進めていただきたい。」、「これまで携わってきた自治会や区長さん、PTAの方々などを基に、徐々に市民の方々に周知しながら進めていくのが良いのではないか。」など

の意見がありました。

● 都市建設委員会 ●

地域主権改革一括法に伴う条例の制定

3月15日の当委員会では、付託された18件の議案審査を行いました。

「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律を整備する法律」が公布され、これまで国が法令等で定めていた事項を市が条例で定めることになりました。

石岡市都市公園条例の一部を改正する条例など関連する議案8件が提出されました。

石岡市市道の構造の技術的基準等を定める条例の審査では「県も同様の基準をもっているのか。」との質問に、執行部から「県も同様の条例を制定しています。」との答弁がありました。

次に、石岡市移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例の審査では、「歩道等の段差をなくすの

は、いつ頃までにやるのか。それとも新たに作った道路が対象なのか。」との質問に、執行部から「現在ある歩道等の段差をなくすことではなく、新規に設ける場合に、適用になります。」との答弁がありました。

次に、石岡市準用河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例の審査では「市が管理する準用河川とは、どういうものか。」との質問に、執行部から「市管轄の準用河川は、3か所あり、いずれも、本条例の適用です。」との答弁がありました。

審査の結果、いずれの議案も全会一致で原案可決すべきものと決しました。

また、そのほかの補正予算、市道の認定等の議案も全会一致で原案可決すべきものと決しました。

請願&陳情

平成25年 第1回定例会で議題とした請願・陳情

陳	情	付託委員会	審議結果
国道6号バイパス建設に伴う道路整備に関する陳情		都市建設委員会	採 択
【陳情の要旨】 国道6号バイパス完成後は、村上六軒線の渋滞が予見されるため、イオン石岡店交差点の改善、東小学校通学路の安全対策、村上六軒線及び国道6号バイパスの早期建設を陳情します。			
【委員長報告の要旨】 「交差点の立体化は、現在の財政状況では実現が厳しいと思うが、本陳情の願意は妥当である」、「交差点の立体化は難しいため、ほかの方策を検討して欲しい」との意見がありました。			
【委員会での審査結果】 採 択			
あざみ区内道路（旧八郷町道7552号線）舗装排水整備についての陳情		都市建設委員会	採 択
【陳情の要旨】 市道B7552号線は、あざみ区内の主要な生活道路であり、また通学路になっているものの、舗装及び排水路が未整備であるため、これらの整備の早期着工を陳情します。			
【委員長報告の要旨】 「施工中の整備箇所は、今年度で完了し、そこには接続ができることから、早急に整備をしてもらいたい」との意見がありました。			
【委員会での審査結果】 採 択			
生活保護基準の引き下げはしないことなど国に意見書提出を求める陳情		教育福祉委員会	不 採 択
【陳情の要旨】 国が進めている生活保護費削減に向けた取組の見直しを求める意見書を関係機関へ提出を求める陳情です。陳情項目は、①老齢加算の復活、②保護基準を引き下げない、③全額国庫負担			
【委員長報告の要旨】 「見直しの必要性は感じるが、生活困窮者への支援施策が確定しない現時点では、陳情に同調しかねる。」、「国は、相応の理由で進めていることから、採択しない方向としたい。」などの意見がありました。			
【委員会での審査結果】 不 採 択			